

2016 アートマイル国際交流壁画共同制作プロジェクト 報告書

日本学校名 [多摩市立東愛宕中学校] 担当教諭名 [大塚 雄史] (美術部1-3年 13名)

相手国・地域 [インドネシア]

海外学校名 [SMP Islam Tugasku] 担当教諭名 [Putri Widyastuti]

■実施教科・時間数について教えてください。

	教 科	単 元 名	時間数
アートマイルに関連した 実施教科・時間数	部活動	国際理解「世界に目を向けよう」	30

■作品に込めた想いについて教えてください。

題 (テーマ)	オリンピック、共生、つながり
メッセージ (相手と一緒に 絵に込めた想い)	オリンピックという国際的な祭典を通して多くの国の人々がつながり、より理解しあえるような世界にしていきたいと考えます。2020年に向けて「共生:古い文化と新しい文化、日本人と外国人」「つながり(人と人、国と国、過去と未来)」「おもてなし、おもいやり」をキーワードにして、このメッセージを伝えていきたいと思っています。



■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
共同制作をする中で、生徒一人ひとりが各自の役割や責任を意識して行動するようになりました。また、単なる外国への興味から、考え方や文化の違いへの興味を持ち始めるようになりました。次につながる制作になったと感じています。	共同学習のテーマに深まりをもたせる必要性を感じています。せっかく生徒生徒の意識に変化が見られたので、この意識の変化をどのように次につなげていくのが課題となります。また部活動だけでなく総合的な学習の時間にも取り入れたのですが、タイミングや周囲への共通理解の徹底が課題です。

■アートマイルに取り組む前と比べて相手の国・地域や世界に対して意識はどう変わりましたか？

児童生徒の意識の変化	教師の意識の変化
単に未知の世界に対する漠然とした憧れから始まった調べ学習から、次第に自国の文化への関心の高まりが見られるようになりました。また、オリンピックについても単なる平和の祭典というだけでなく、事後の課題についても話す機会があり、物事を様々な側面から考える機会をもつことができました。	アートマイルに取り組む6年目になります。より深いテーマに生徒と共に取り組みたいと思っています。また初めて参加した時よりも、テレビ会議を通してコミュニケーションの取り方の重要性を意識するようになりました。今年度は今まで以上に情報を発信することが多かったと思います。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科等
出会い 自己紹介	9月	・フォーラムで自己紹介 ・テレビ会議で相互に自己紹介と自国のことについて発表	英語に悪戦苦闘しながらも、積極的に自己紹介に取り組みました。	部活動
共有 テーマ学習	10月	・インドネシアへの質問 ・自国の文化について調べ学習 ・オリンピックについて調べ学習 ・画面の構図についての提案	自国の文化について調べていく中で、徐々に自国の文化の特徴について興味が高まってきました。	部活動
融合 メッセージ 壁画デザイン	11月	・テレビ会議やフォーラムで意見を交換しながら、テーマを決定 ・構図や画面のつながりについて提案	テーマも固まり、積極的に調べ学習に取り組みようになりました。	部活動
創造 壁画制作	12月	・壁画制作	描く部分の役割分担を行い、何度も描き直しながら、表現に深まりが出てきました。冬休みには朝から夕方まで制作に集中して取り組みました。	部活動
評価 振り返り 自己評価	3月	・インドネシアから届いた完成作品の鑑賞と振り返り	日本とインドネシアの表現の違いを意識していました。調べ学習から完成までを振り返り、足りなかった部分を反省すると共に次年度への意欲を見せていました。	部活動

■学習目標(つきたい力)と成果(ついた力)について教えてください。

「目標」先生が指導に当たって重視したことをABCで記入 (A:特に重視した B:重視した C:特に重視しなかった)

「成果」先生の手応え (5:とても身についた 4:身についた 3:どちらともいえない 2:あまり身につかなかった 1:身につかなかった)

学習目標・つきたい力	目標	成果	成果についてそう感じた場面・理由
自文化の理解	A	5	調べ学習への取り組みに大きな変化が見られた。
異文化の理解	B	3	実感として、異文化理解となっていないように感じます。
コミュニケーション力 (説明・共感・英語)	A	4	中学1年生は英語の能力が不足しており、伝えたいことが伝えられないジレンマが見られました。しかし、自分のできることを一生懸命に取り組むことができました。
情報活用能力 (情報収集・発信)	B	5	手分けをしながら、インターネットや図書資料を活用して、多くのことを調べていました。
人間関係をつくる (学級内・海外の相手)	B	5	制作中にみんなで話し合いながら描いていく姿勢が出てきました。
協働する力 (役割分担・協力)	B	5	次第に自分たちで話し合い、役割分担をするようになっていきました。
学習を追究する意欲	A	4	苦手な英語に取り組み、何とか相手に伝えようと時間をかけて取り組んでいました。
表現力 (伝えたいことを言葉・絵で表す)	A	5	何度も描き直し、今回は表現力が大きく向上したと思います。
評価する力 (作品の鑑賞・学習の自己評価)	B	3	自己の取り組みを振り返り反省すると共に、次への意欲を見せていました。作品の鑑賞については、どのように表現すれば良いかわからず困っている様子でした。